



京都部会(第 19 回)

日 時: 2013 年 5 月 24 日(金) 19:00~21:00

場 所: 同志社大学 良心館

参加者: 上畑直久(御池中学校)、西村理(同志社大)、川上敏和(同志社大)、下村和平(山城高校)、  
中藤 強(嵯峨野高校)、大谷和海(関西大学中高等部)、絹川温子(同志社大)【順不同】

【内容要旨】

- (1) 経済教育ネットワークの篠原総一代表者が中国出張のため京都部会には不参加であった。そのため、西村理が代わって 8 月に開催予定の最終確定した「先生のための夏休み経済教室」の日時と場所および講演内容などについて報告した。その折、行動経済学についての考え方と参考文献についての簡単な紹介がなされた。また、絹川温子氏より 5 月 18 日に実施された札幌部会についての報告が行われた。
- (2) 続いて、川上敏和氏より、「需要の価格弾力性」について理解しておく、授業の際に役立つことを述べられ簡単な内容について説明をされた。その後、弾力性の視点からレディース料金やシニア割引などの具体例を挙げ販売対象によって異なった価格付けをする差別価格について解説された。さらに、消費税還元セール禁止「問題」を取り上げられ、消費税の転嫁問題についても解説された。

(文責:西村理)

次回開催予定: 2013 年 7 月 19 日(金) 19:00~21:00 (同志社大学 良心館)